

資料2 地域や保護者等から寄せられた意見

日時・方法等	内容	分類
06.07.29 メール	<p>① 石山緑小学校統合後のアンケート結果を見て、学習意欲や学校行事への取り組みで悪い変化が見られるとの回答が14%-17%と想像よりも多く、また、開校前の心配が解消されていない割合も34.1%となっているが、通学路に慣れたか？には94%が慣れたと回答しており、問題は通学路など物理的なことではないことがわかり、今心配していることはそのままずっと続いていくと感じました。</p> <p>② 今まで読ませていただき、学校規模の適正化が必要だとは思いますが、栄東小と栄緑小の統合が最適なのでしょうか。</p> <p>栄東小と栄緑小が統合すれば、児童数適正規模の上限に近く、敷地が狭く活用に不安があり、栄東、栄緑、栄、栄北、栄西の学区を編成し直せば、全ての学校が小規模校になり、栄東小を廃校し栄緑小と栄小に分割すれば教室が不足する。</p> <p>栄緑小の児童数が減少しているとはいえ、現在1クラスしかない学年は卒業が近く、反対意見も多い。</p> <p>新校舎を有効活用するためにも、栄東小の老朽化はリフォームしつつ、周辺校含め児童数の減少が顕著になったときにどのような統廃合を進めていくかという視点でもいいのではないかと思います。</p>	取組案について
<p>(教育委員会の見解)</p> <p>統合後のアンケート調査結果からは、おおむね好意的な意見で占められている一方で、ご指摘のとおり、統合校開校前に抱いていた心配が解消していないという内容も含まれています。</p> <p>不明確の内容が含まれる部分ではありますが、今後、先に向けて考えられる児童・保護者が抱く不安とそれらの解消策について、引続き協議・整理していきたいと思えます。</p> <p>札幌市・札幌市教育委員会から提示している取組案は、学校規模の適正化に併せて学校施設の改築(建替え)を実施する内容であり、取組案のとおり学校統合を行う場合には、設計、建設工事を経て、学校統合(統合校の開校)が行われることとなります。</p> <p>現在のところ、学校配置検討委員会における協議・検討が終了したのち、実際に学校統合が行われる(統合校が開校する)までには、<u>5～7年程度の期間を要す見込み</u>であります。(想定されるスケジュールの詳細は、第5回検討委員会の参考資料2を参照ください。)</p> <p>栄東地区の児童数については、その間も減少が進む見込みとなっています。札幌市・教育委員会では、先を見据えて、今この時期から取組案を提示させていただいております。</p>		

日時・方法等	内容	分類
<p>06.08.10 ホームページ</p>	<p>栄東小学校と栄緑小学校の学校配置検討についての意見</p> <p>一般人（学校近所の方、子供が通っている方）の意見がしづらいと感じました。何度か紙でアンケートをとるなどみなさんが意見できると良いと感じます。</p> <p>栄緑に子供がいますが、通学に距離があり心配です。何より、統合するかもと思い、冬に何度か子供を連れて栄東に行きましたが、途中歩道が無くなり雪山もあり大変危険だと思いました。夏に行っても歩道がないところもあり、車が急に出てきたりして心配です。低学年の子供が一人で歩いても大丈夫なのか、犯罪から守れるのか大変不安です。</p> <p>栄緑が閉校した場合、そこは荒れ放題の廃墟になってしまうのか、使い道はどうするのか、人がいない学校の周辺の住民はさみしいし、気持ちが悪いと思います。そのあたりも全員で相談すべきだと思いました。</p>	<p>取組案について</p>
<p>(教育委員会の見解)</p> <p>「意見を提出しづらい」というご意見の、ご意見を頂くための工夫については、今後も検討を続けてまいります。</p> <p>また、頂いたご意見にありますとおり、学校統合に伴い、統合前の学校の通学区域の境界など子どもたちが新たに通る路（みち）が生じます。今後、学校配置検討委員会において、統合後の通学路として想定される路の通学安全についても検討を行っていきたいと考えています。</p> <p>なお、学校が閉校した後の学校施設の扱い（跡活用）についても、今後、学校配置検討委員会において協議事項として設定し、方向性に関する検討・確認を行う予定です</p>		

日時・方法等	内容	分類
<p>06.08.17 ホームページ</p>	<p>栄東地区 学校配置検討委員会ニュースについて 意見</p> <p>毎度、栄東地区学校配置検討委員会ニュースを拝見しております。栄緑小学校に子供が通学しております。</p> <p>まず、事務局として意見を広く募っている様ですが意見を記載する場所がわかりにくく、私もこちらで良いのかと思いながら記載しております。広く意見を募るのでしたら、気軽に送ることができるフォーム、または意見送付用のQRコードを紙面に追加していただきたくお願い致します。</p> <p>学校配置検討委員会ニュース紙面では、主に賛成意見にフォーカスされており、反対意見は少数の様に見受けられますがウェブページには反対意見もしっかり記載されております。こちらに対する返答も記載されておりますが栄東、栄緑の統合がほぼ決定項であるような返答である事が非常に気になります。私自身は統合に反対です。</p> <p>石山緑小学校のアンケートを拝見しました。回答としては人数が増えたことに対して「良い」意見が多数とされていますが石山緑小学校の児童数は436人です。栄東小学校の児童数は476人で既に石山緑小学校の総数以上であり、栄緑小学校の人数248人を足すと724人ともなり同様の意見とはならないと考えます。</p> <p>栄緑小学校は人数は少ないですが、その分新たな取組みがしやすい環境にあると考えます。統合することで教員数も増やせる事が利点の様にされていますがよほど統制がとれた組織体系で無い限り、人数が多い事で混乱をふせげるといふ事にはつながりません。短期で統括する者がかわる、現在の公立校の仕組みでは尚更難しいのではないのでしょうか。</p> <p>児童の人数が増えればお互いの折衝も多くなります。保護者の元から少しずつ自立、共生を身に着ける大切な時期の小学校の時期に、細かな教員の指導が及ばない環境になるのは好ましく思いません。大人数を見る教員の精神面への負担も増えるかと思えます。それは実務より多くの負担となるのではと思えます。</p> <p>私個人としては1学級35人～40人程の児童数×1学年5～6学級の小学校に通学していましたが精神的に不安も多く、必然的に行事の時間も長くなり、(式典や運動会、発表会などは特に)負担が多く感じられました。元教員、現教員の身内もあり、1学級35人でも多い、20人前後でちょうど目が届くという意見も聞きます。</p> <p>OECDをはじめとする諸外国では学校内の荒廃を防ぎ教育効果を高める為、小規模化が進められる動きになっている流れになっているのに対してなぜあえて大規模化を進めるのか。子どもたちの人格形成・人間的成長よりも文教及び科学振興費(学校経費含む)の効率化の方に重きをおいている様に思えます。</p>	<p>取組案について</p>

防災の面（避難所）についての意見も拝見しましたが、それに対して他校への避難所を案内されていましたが、文面で記載するのは簡単ですが、実情を勘案されてるのか疑問に思います。災害時において遠距離を移動する事の困難さを軽視されているのではないのでしょうか。あまり納得のいく議論がなされていない様に思います。

閉校になった校舎活用についても、実際に現在関わっており、消防法、建築法面で活用が非常に狭まり学校以外の用途変更をするにしても多大な費用がかかる事、管理者に負担が大きい事、解体にも莫大な費用がかかり結局建物だけが使用されないまま存在する可能性がある事も判っています。

統廃合について、決定前提で反対意見を収める様な表面的な返答ではなく地域や子供達をみまもる住民の意見をもっと収集し、現状にあった結論に到るような議論を長期的に進めていただきたいと思います。

(教育委員会の見解)

「意見入力フォーム」や意見送付用の二次元コードの紙面掲載など、頂いたご意見にありまます意見を頂くための工夫については、今後も検討を続けてまいります。

教員の負担、子どもにかかる負担、少人数の学級編制が望ましいとする考え、予算の効率化に関する考えなど、数多くの観点からのご意見をありがとうございます。

札幌市教育委員会では、小規模な学校は、家庭的な雰囲気の中で、教員が子どもたち一人ひとりにきめ細かく関わりやすいなどの長所がある一方で、教育面や学校運営面において、課題があると認識しており、「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」を定め、これまでも取組を進めてまいりました。

現在、教育委員会では、少人数学級を段階的に拡大する（学級編制の標準は国が定めております。）ことにより、学級において、より教員の目の行き届く環境を目指していますが、その一方で、切磋琢磨や社会性を身につけるといった観点から、一定の学校規模（学級数）が必要という考えは、この取組を始めて以降、現在に至るまで不変のものです。

現時点において、栄東地区における学校統合は決定事項ではありませんが、教育委員会では、学校規模適正化の必要性を認識しており、この地区内において、大規模な宅地開発といった、現在の取組案の前提となる児童数の推計に大きな影響を与えるような事情がない限りにおいては、取組を進めていきたいと考えています。

なお、学校施設・敷地の跡活用と、閉校に関連した避難所機能の考えについては、今後、協議を予定している事項となりますが、現時点では、まだ本格検討をいただいておりません。今後の協議の様子につきましては、引続き検討委員会ニュースの紙面でご確認いただけますと幸いです。

引続き、学校配置検討委員会における検討の状況をご確認いただき、ご意見を頂けますと幸いです。